

『論語』について

生徒諸君は、授業で古文や漢文を学習しています。高校の学習は受験のためだけでなく、社会人になって、古典を読める素養を身につけるためでもあります。高校時代に『論語』を習ってから、大学時代に初めて吉川幸次郎や金谷治の『論語』を読みました。『論語』は孔子の言葉を弟子達がまとめている点に特徴があります。孔子の生きた時代は、今から2千5百年前の春秋戦国時代です。今の山東省の魯の国に生まれ、下級役人として不遇な時代が長く、司法長官になって、3年で失脚、69歳の時に祖国に戻り、74歳で亡くなるまで弟

子の教育に専念しました。収録されている章句は、最短が5文字、最長が3百字、1万3千余字。4百字詰原稿用紙30数枚です。注目すべきは、2千5百年前の著書が今でも読み継がれていることです。紐解けば、内容の素晴らしさ、面白さに改めて気づかれます。『論語』は、授業を契機にして、更に学ぶ価値のある希有な本です。いつの時代にも不可欠な人を動かす普遍的な鉄則が数多く語られていることが『論語』を読めば、直ぐ分かります。孔子は社会を良くしようとする飽くなき情熱を持っていました。それを一言で表す言葉が「恕」（思いやり）です。「恕」と「言行一致」がリーダーの要諦だと訴えています。

◎五月の言葉

つまりいても立ち上がる。

挑戦をあきらめないで第一歩を踏み出すことが成功の秘訣である。

○語彙力チェック

①「禍福はあざなえる縄のごとし」と同義の故事成語は。A 人間万事塞翁が馬 B 天網恢恢疎にして漏らさず C 木に縁りて魚を求む

②「カフ長制度」に用いる漢字は。

A 家婦 B 寡父 C 家父 D 寡婦

③「かぶりを振る」の意味は。

A 承諾 B 不承諾 C 保留

④「亀の甲より年の口」の口に入る言葉は。

A 光 B 巧 C 高 D 功

⑤「醸し出す」の正しい使い方。

A 騒音を醸し出す B 料理を醸し出す C 雰囲気醸し出す

（解答）① A ② C ③ B ④ D ⑤ C